

# 四

# 一九東教大斗争報告集会に結集せよ！

狂暴なる国家権力・大学当局の直接的武力弾圧と、それを大学内部から補完する日共・民青の反革命的分裂策に抗しつつ、日本学生運動、上かつてない輝かしい学園斗争を斗い抜いている全教全国の学友諸君！合理化等々の資本の攻撃と、それと一体化し、労働者階級をブルジョワ体制内におし込め、斗う労働者の牙を抜きとらんとする右派攻撃の下で、日々苦しい斗いを続いている。戦斗的労働者諸君！

昨年六月以降、教育大の筑波移転阻止・筑波研究学園都市構想粉碎を目指し、学園占拠・バリケードストライキで斗い、二月二八日の機動隊導入・ロックアウト後も依然として大衆的斗争を統けている東京教育大全学斗争委員会は諸君に固い連帯の挨拶を送り、併せて四・一九東教大斗争報告集会への結集を呼びかける。

## 全国学園斗争の切り開いた新しい局面

六七年一〇・八羽田斗争以降、日本学生運動は六〇年安保後の混迷状況に終止符を打ち、斗いの新たな地平を開いて来た。それは七〇年代階級斗争への巨大なうねりであり、六八・六九年の激発昂揚する学園斗争もその中に存在するのだ。そして東大・日大・東教大を頂点とする全国学園斗争はその質と形態において新しい局面を切り開いた。それは戦後学生運動が手を融ねることのできなかつたところの、帝国主義体制下における大学の機能へ「労働力商品再生産・支配イデオロギー」の創出の反人民的性格を余すところなく暴露し、それを直接攻撃目標に設定したことである。それは「帝国主義的大学解体」「講座制・教授会解体」のスローガンに示された、「ブルジョワヘゲモニー」装置としての大学をアプロレタリアノベニーニー装置に奪還していく斗いであり、ブルジョワ国家の基盤そのものを壊り崩す質を持つた斗いなのだ。さうであるが故に、国家権力は現在の学園斗争の階級的本質を隠蔽し、東大・日大・教育大・中大・外大・電通大において行なわれたよう、強権的に、個別分断的に斗争を圧殺しようとしているのだ。しかも彼らは「自民党文教委員会」「中教審答申」にみられるように、七〇年代教育研究体制再編の基本戦略を設定し、その実質化にかかっている。

## 教育大斗争の意義

日本帝国主義は、七〇年代における全面的資本自由化・帝国主義的海外侵略にそなえ国際競争力を強化すべく、金融・重化学部門における大型合併・合理化を軸にしながら全社会的な再編を強力に推進している。その中にあつて、自主技術の開発・科学技術の革新は彼らの死活を賭けた問題となつており、筑波研究学園都市計画はその

ような政府ブルジョワジーの野望を一身に染めたものなのだ。そして、教育大の筑波への移転は研究体制の問題にとどまらず、産学協同・大学の目的別再編・格差付け複線化を軸として進められている政府の大学教育再編||大学教育をブルジョワ的生産秩序・支配秩序の中により深く組み込んで行く企てのモデルケースとして存在しているのだ。かかる筑波研究学園都市計画とそれへの教育大の移転は、科学の発展を一部支配者階級の手によってねじ曲げ占有しようとするものであり、科学は資本の最大利潤追求のためますます分断化・個別化され、資本に奉仕する一部官僚によつて統括され、労働者階級が労働過程の中で自己を解放する上に必要な科学的知識・精神的能力から切断されるだろう。また我々学生は労働者予備軍として資本の最大利潤追求に沿つて、労働力再生産過程へ無前提的に送り込まれることを意味する。その意味で、教育大斗争は歴史の担い手||労働者階級の科学に対する統括の要求（「人間の疎外された労働からの解放の武器として」）を最もラディカルに体現するものとして斗われてきた。そうであるが故に、政府ブルジョワジーは我々の斗争を圧殺すべく狂暴な弾圧を加えてきたのだ。

## 教育大斗争・全国学園斗争の

さらなる昂揚を勝ち取れ!!

全教全国の学友諸君！ 我々はかかる国家権力の攻撃に全面的に対決し、その野望を粉粹して行く斗いを更に強化しなければならない。そのためには個別学園斗争の普遍的意義を確認し、全国学園斗争としての統一した質を形成していくこととその外延化、更に現在社会構造にいたるところに噴出している労働者・教育研究労働者の斗いとの連帯を作り上げていくこと、そしてそれらの斗争の戦術的ラディカル性を、社会構造・政治構造に全面的に対決し得るものまで昇華させていくことが急務とされている。そこにおいてこそ全国学園斗争と七〇年安保との結合が可能なのだ。

我々教育大全学斗はかかる斗争の突破口を切り開き、新たな方向性を構築すべく、教育大斗争報告集会を行なおうとしている。すべての戦斗的労働者・研究者・学生諸君！ 教育大斗争報告集会に結集せよ！

日時 四月十九日四時（三時開場）

場所 東大・日大・中大・東外大

基調報告 松村 健

斗争報告 謝演 広松

渉

東大都市工学科共斗会議・建築家70行動委員会・核物理学者全国共斗会議・日本住宅公団労働者・工業技術院労働者